

チームワーク
フットワーク
ネットワーク

麓っ子

令和元年 10月2日号

鳥栖市立麓小学校

校長 西川 哲也

TEL 0942-83-2013

<http://cms.saga-ed.jp/hp/fumoto-e/>



10月

後半戦のスタートです

暦は10月となり、1年間の後半戦に入りました。たいへん過ごしやすく落ちていて学習に取り組めるこの季節に、子供たちが一層充実した学校生活を送り、豊かな実りの秋となるよう、私たち教職員も一人一人に積極的に関わりながら、指導に取り組んでまいります。

たくさんの頑張りと応援に感謝！



9 / 29(日)。天気にも恵まれ、無事に運動会が終わりました。

「協力し、優勝目指してベストをつくす麓っ子」のスローガンのとおり、一人一人が練習して身に付けた力と団結力を発揮して、競技、演技、係の仕事、応援に全力で打ち込めた運動会でした。いろんな場面で見ることができた子供たちの一生懸命な姿や意気込みに感心し、また赤組・黄組・青組それぞれが一丸となって勝利をめざしている姿に感動しました。このようなすばらしい運動会ができたのは、子供たち一人一人の頑張りと仲間の励まし、そしてそれを見守り、支援・応援をしてくださった保護者・地域の皆さまのお陰と感謝しております。子供たちも、運動会を通して、温かく見守ってくださる多くの方々や、頼もしい先輩、協力し合える友達が自分のすぐそばにいることを実感したことでしょう。

こうして心に残る運動会を創っていただいたみなさんに3つの拍手を贈ります。

1つめの拍手は、気合い十分に全力を出し切った全校児童の皆さんへ。最後まであきらめない走りや精一杯やりとげる演技を見せてくれてありがとう！

2つめの拍手は、熱心に指導してくださった先生方と運動会の運営のためにそれぞれの係を受け持ち活躍してくれた5・6年生へ。たいへんご苦労様でした。

3つめの拍手は、たくさんの声援や拍手をしてくださった来賓の方々や保護者・地域の皆さまに感謝の気持ちを込めて贈ります。ご支援ご協力、本当にありがとうございました。



子供たちの心に「ふるさと」を

育ったところ 必ずしも家庭ではない
心を育てられたところが 家庭である
学んだところ 必ずしも母校ではない
よき師よき友にめぐり会えたところが 学校である
生まれたところ 必ずしも故郷ではない
心をとどめたところが 故郷である

この文は、どんな豪華な家に住んでも、どんな立派な校舎で学んでも、人間が最後に行き着くところは、真に心を育んでくれたところであると教えています。

家庭・学校・地域の連携が叫ばれて久しくなります。三者がそれぞれの立場で子育ての責任を相応に分担し、社会全体で優しくも厳しく子供の心を育まなくては、子供の心には家庭も学校も故郷も「ふるさと」として宿らずに大人になってしまふのかもしれない。

先日の運動会では、子供たちの頑張りに温かい声援を贈ってくださる保護者や地域の皆さんの姿がありました。そして親子競技に多くの方が積極的に参加してくださったり、終了時にテント等の後片付けに汗を流してくださったりしました。また、本校には朝の登校時に「おはよう」と笑顔で声をかけてくださる見守り隊や交通指導員、おやじ会の皆さんをはじめ、クラブ活動の指導や朝の読み聞かせなどで子供たちのために活動してくださる地域の皆さんがたくさんおられます。このような保護者、地域の皆さんの一つ一つの姿が、子供たちの心に深く「ふるさと」を刻み込むことになると信じます。

地域の宝物である子供たちに、よき「ふるさと」を提供するのは大人の責務です。皆さん共に頑張りましょう。



入賞おめでとう

【交通安全ポスターコンクール】

金賞 1年 堀 百花 さん

【児童生徒理科作品展】

地区特選 1年 石橋 由紀 さん

2年 竹田 治生 さん

地区準特選 2年 西澤 孝太郎 さん

4年 森 春真 さん

5年 三橋 彩花 さん

地区入選 1年 松原 仁 さん

2年 柴田 陽翔 さん

3年 手島 愛 さん

4年 中川 凜乙 さん

6年 柴田 脩馬 さん

6年 久保 美音 さん